

# 個別注記表

(2024年1月1日～2024年12月31日)

株式会社エクセリ

## 注記内容

重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法を採用しています。

### 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定率法（ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（建物附属設備を除く）

並びに平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用しています。

(2) 無形固定資産 定額法を採用しています。

なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

### 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

金銭債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

#### (2) 賞与引当金

①従業員に対し支給する賞与に備えるため、支給見込み額のうち会社で定めた対象期間中の当該事業年度負担分を計上しています。

②役員に対し支給する賞与に備えるため当該事業年度負担分を計上しています。

#### (3) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく当事業年度末要支給額を計上しています。

### 計算書類作成のための重要な事項

#### (1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

### 貸借対照表に関する注記

減価償却累計額の金額	
有形固定資産の減価償却累計額	
建物附属設備	1,849,766円
工具器具備品	6,311,433円
株主資本等変動計算書に関する注記	
発行済株式の数	
普通株式	
前期末株式数	172,000株
当期末株式数	172,000株
新株予約権に関する事項	
新株予約権の内訳	
新株予約権の目的となる株式の種類	普通株式
新株予約権の目的となる株式の数	23,400株
前期末株式数	24,400株
当期増加株式数	0株
当期消滅株式数	1,000株
期末残高	117個
配当に関する事項	
(1)当該事業年度中の剰余金の配当に関する事項	
令和6年3月28日の定時株主総会において、次の通り決議されました。	
配当金の総額	4,300,000円
配当の原資	利益剰余金
一株当たりの配当額	25円
基準日	令和5年12月31日
効力発生日	令和6年3月28日
(2)当該事業年度後の剰余金の配当に関する事項	
令和7年3月27日の定時株主総会において、次の通り決議しました。	
配当金の総額	4,300,000円
配当の原資	利益剰余金
一株当たりの配当額	25円
基準日	令和6年12月31日
効力発生日	令和7年3月28日
税効果会計に関する注記	
繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳	
賞与引当金	3,075,664
役員退職慰労引当金	92,445,003

未払法定福利費	681,133
資産除去債務	1,004,061
繰越欠損金等	6,702,498
繰延税金資産合計	103,908,359
評価性引当額	▲93,449,064
繰延税金資産合計	10,459,295
未収事業税	917,361
繰延税金資産純額	9,541,934
(注)繰延税金資産から控除された額(評価性引当額)に重要な変動が生じております。	
当該変動の主な内容は、役員退職慰労引当金に係る評価性引当金の増加に伴うものであります。	